

<Y-BASE コンサル優良実装事例>

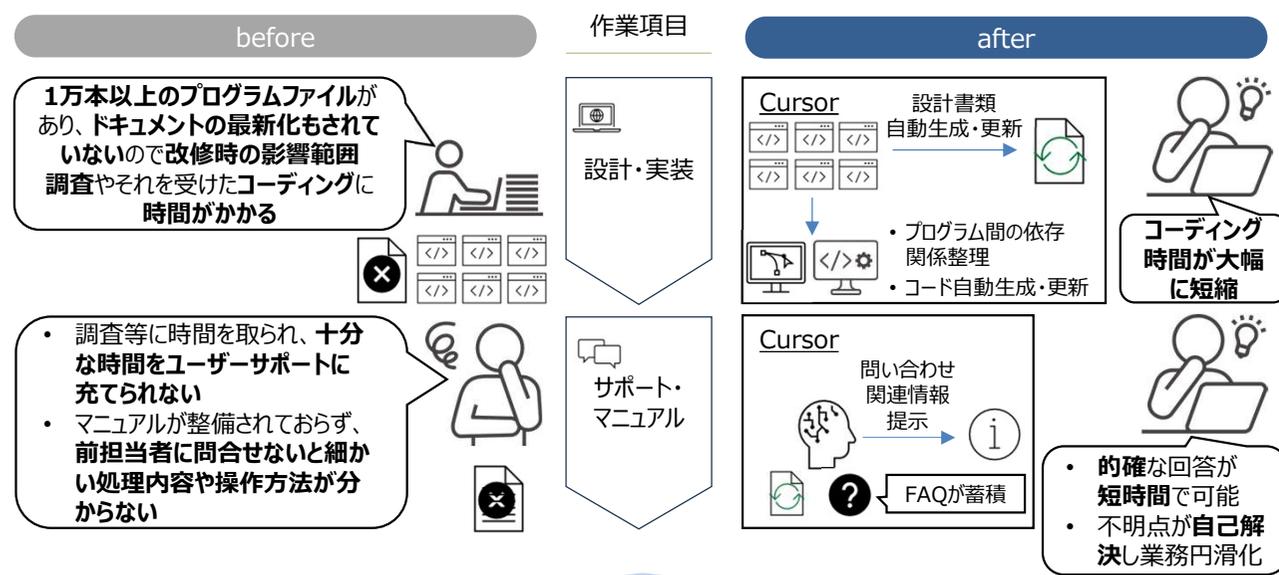
生成AIをフル活用したシステム開発プロセスの刷新

自社開発システムのブラックボックス化に悩んでいた同社は、生成AI搭載の統合開発環境“Cursor”をフル活用し、古いソースコードからの設計書類の自動生成やコード自動生成・更新等を行い、開発プロセス刷新・生産性の向上を進めています。

概要

相談者		株式会社シーパーツ 様
カテゴリ	相談	<ul style="list-style-type: none"> 生産性の向上 業務標準化 AI・生成AI
	目指す姿	ソリューションサービス
相談内容		<ul style="list-style-type: none"> 自社開発のECサイトや社内システムは、10年以上に渡って“増改築”を繰り返してきており、次世代への継承が十分でなく、改修時の作業ミスやトラブルのリスクが増大 ChatGPTなどを活用することでコーディングの効率化は図れるが、開発プロセス全体でAIを活用することで生産性を向上させたい
支援内容		<ul style="list-style-type: none"> 統合開発環境の活用方法 プロンプトエンジニアリング ユーザーコミュニティ活用方法

開発作業の進め方イメージ



Y-BASEによる支援

統合開発環境の活用方法

リバースエンジニアリングを進める際の各処理ステップにおける活用方法の検討を支援

プロンプトエンジニアリング

Cursorに作業指示を行う際のルールや文脈の明確化など効率的に開発を進めるノウハウを提供

ユーザーコミュニティ活用方法

オンラインでの参加だけでなく、オフラインイベントへの参加など、効果的な活用方法を紹介

現状4割を占める既存システムの調査時間を半減、新機能開発や品質向上に時間を振り向けることが可能に